ふじさわネット通信

2015年７月　　第22号

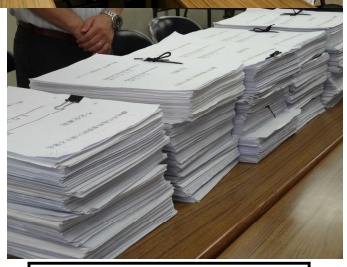
発行　みんなの教育・ふじさわネット
代表　　松本　一郎
TEL･FAX　0466-33-4820

５万4千筆超！教科書署名 教育委員会へ提出

７月14日、みんなの教育･ふじさわネットは、協同して署名に取り組んだ藤沢の教科書・採択問題にとりくむ会、神奈川の教科書・採択問題にとりくむ会とともに、総数54053筆の署名を提出しました。

この署名の要望項目は「藤沢市立中学校教科書採択にあたっては、中学校の先生や保護者の意向を尊重してください。」の一点。前回2011年の採択では、先生や保護者の評価が低い教科書が、歴史や公民を含むいくつもの教科で採択されました。今回の採択が「中学校の先生や保護者の意向を尊重」して行われることを強く望みます。

みんなの教育･ふじさわネットが集めた署名は、5279筆。ご協力ありがとうございました。



育鵬社 NO!!

54053人の署名！

教育委員に要望書と教科用図書調査書集計結果を提出

６月22日、みんなの教育･ふじさわネットは、次の趣旨の要望書を教育委員に提出しました。

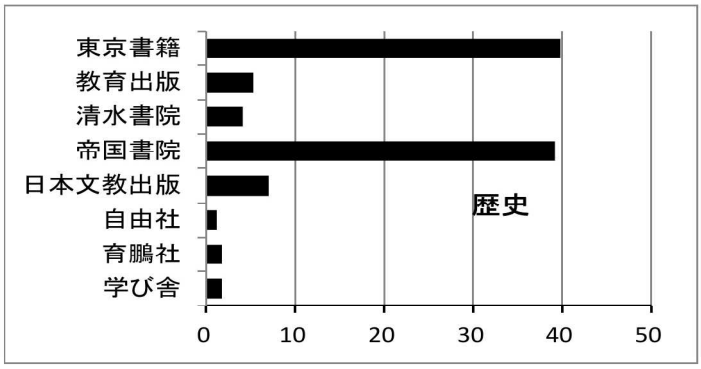
（１）教科用図書の採択にあたっては、その内容を十分検討して教育現場の各学校の校長先生から出された「教科用図書調査書」の内容を、最大限に尊重して行ってください。学校現場の意見と異なる判断をする場合には、その理由を明確に説明してください。
（２）藤沢の子どもたちにとっては、核兵器廃絶平和都市宣言をした藤沢市で、国際協調・国際理解を深め、平和な世界をつくることを学べる教科用図書を採択してください。

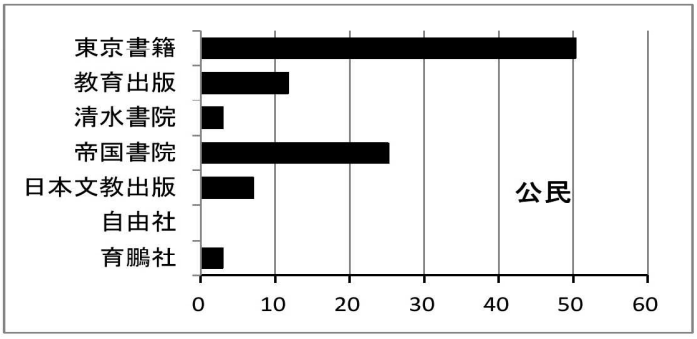
７月９日、みんなの教育･ふじさわネットは、独自に行った教科用図書調査書の集計結果(グラフと表)を教育委員にとどけ、学校現場の意向を伝えました。

集計結果を表すグラフは、歴史と公民はこの面に、他は反対の面にあります。

「教科用図書調査書」は、藤沢市立中学校(19 校)の校長が、６月に教育委員会に提出しています。これは、各中学校が教科書を数学と理科では 10 の観点、他の教科は９つの観点で調査研究し、観点ごとに１校が１つの教科書に〇を付ける形で作成されています。１教科ごとの〇の総数は、数学と理科では 19 校× 10 観点で 190、他では 19 校×９観点で 171 になります。これは、日々子どもたちと学びをともにしている学校現場の意見を映しています。

「教科用図書調査書」の集計結果　☆グラフの横軸は％。〇の総数に対する割合を表す。☆



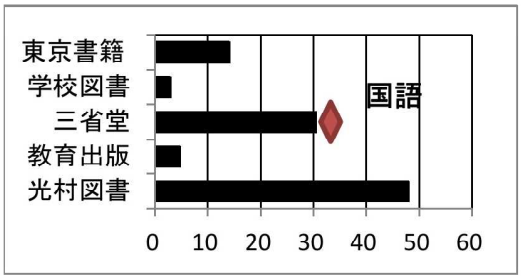


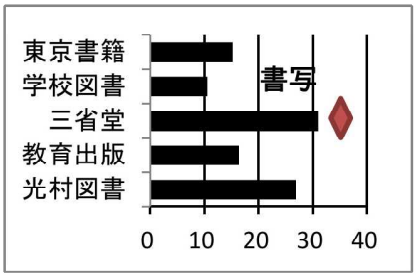
育鵬社（いくほうしや）の教科書　現場の評価低いまま

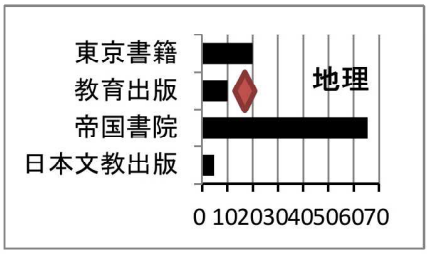
歴史と公民では、この４年間育鵬社の教科書が使われてきました。４年間使用しても、学校現場での評価は変わらず、低いままです。

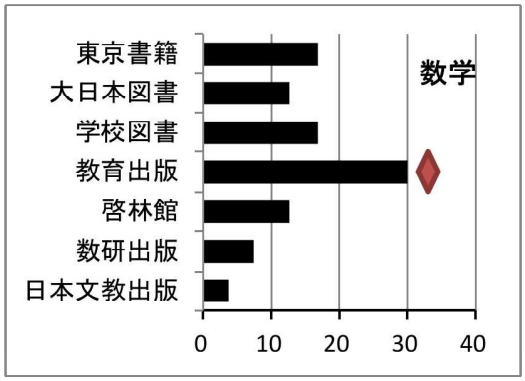
「教科用図書調査書」の集計結果　☆グラフの横軸は%。〇の総数に対する割合を表す。☆

※歴史と公民のグラフは、この面の反対の面にあります。

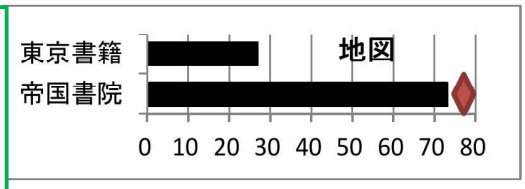


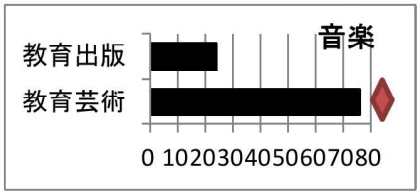


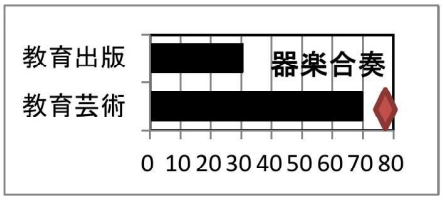


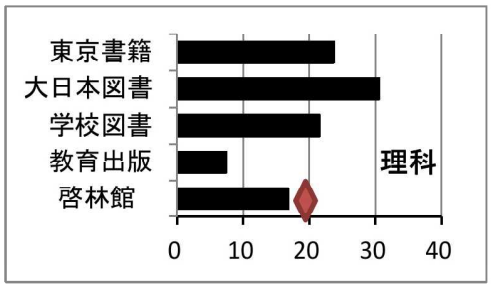


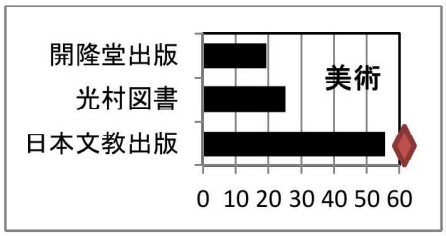
※歴史と公民のグラフは反対の面にあります。
※グラフの頭に◆がある教科書が現在使われています。

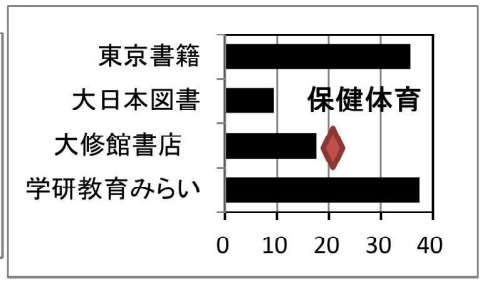


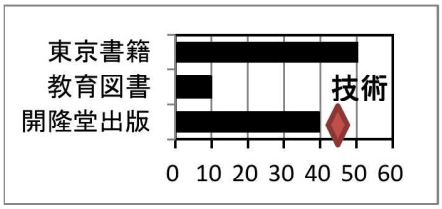


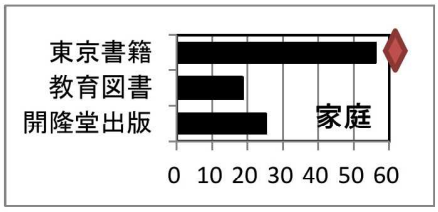


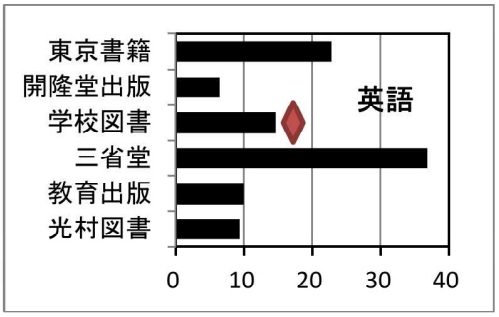












７月29日(水)教育委員会定例会で教科書採択決定
傍聴して見守りましょう

藤沢市立中学校で来年2016年４月から使用する教科書が、７月29日に開かれる教育委員会定例会で決定されます。これまでは、５人の教育委員が話し合い、合議により決定されてきました。市民や学校現場の意向が反映された採択が行われるのか注目されます。会議を傍聴して見守りましょう。

藤沢市教育委員会７月定例会
７月29日(水)
藤沢市民会館第２展示集会ホール
受付：13時30分～13時40分
定員：100名
※100名を越えると抽選
13時頃には着きましょう。

街頭署名と署名の整理